

Smile Action

Tokachi

その笑顔が、十勝を動かしていく。

Smile Action From Town #トカチのチカラ

十勝には、自然・食・人々など、たくさんの“チカラ”があります。十勝毎日新聞社では、管内19市町村の活動と情熱にフィーチャーし、未来を担う人々や取り組み、これからは残していきたい資源など、まちの魅力を徹底報道します。

芽室町のチカラ



Photo: 新嵐山スカイパーク展望台



M E M U R O

DATA

●人口 2021年7月末時点

18,212人

●町の木 カシワ

●町の花 ミズバショウ
エゾムラサキツツジ

●町の鳥 カッコウ

●町名の由来

アイヌ語で「メム・オロベツ」から。「メム」とは泉・池などの意味で「オロ」とは内より、又は内という意、すなわち川源泉池の内から来れる川と解される。一説には「メムオロ」でメとは寒い、または冷やか、オムロとはたまるという意、冷水の淵、冷水の池などとも訳される。

「Smile Action Tokachi」に、ご協賛いただいたみなさま

リフォームプランニング
あつたかホーミング池田町ブドウ・ブドウ酒研究所
(北海道池田町 十勝ワイン)

時計・宝石・メガネ 石岡



株式会社 石橋建設



SMBC日興証券

Orchestrating a brighter world
NEC

NK GROUP

LEAD

豊かな十勝の未来のために
帯広信用金庫

帯広スバル自動車株式会社

帯広日産



帯広三菱自動車販売株式会社

AKI/Oグループ
共成システム

黒路トヨタ自動車(株)



Coca-Cola

斉藤井出建設株式会社

乾杯を
もっとおいしく。SANYO KONETSU
三洋興熱株式会社ひとの
ときを、
想う。総合コンサルタント
株式会社 スローシャ

総合商研 株式会社

SoftBank

Think globally Act locally
帯広市特殊農機具製作所

TKS 株式会社 東京機械製作所

東洋タクシー有限公司
Obihiro Toyo Taxi Company

十勝海運株式会社

TOKACHI
株式会社 十勝大福本舗鳥せいの
チェーン

株式会社 ナカガミ薬局



Trimble

NOBELS
ノベルズグループ

萩原建設工業株式会社



FUKUOKA

FUJIFILM
Value from InnovationFURUKAWA
ELECTRIC GROUP

社会医療法人 北斗

北洋銀行



北海道糖業株式会社



MATEC

健康にアイデアを
meiji

株式会社 ユーエム



UDトラックス道東株式会社

北海道のおいしさを、まっすぐ。
よつ葉

Rakuten 競馬

北の自然系 柳月



LEXUS 帯広

Wada Koumuten
株式会社 和田工務店



環境、人に優しい商品を
tout/teel(トウテル)

今年3月にオープンしたセレクトショップ。ドライフルーツやナッツ、エコ雑貨などを扱う。及川さんは「人や自然に優しい商品で、リピーターも多い」と話す。芽室町東2条2。営業時間は平日午前11時から午後6時(水曜は同3時)。土曜日午前10時から午後3時。日曜定休。詳しくは同店Instagramで。



皆さん馬とのんびり散歩
D-base

北海道和種馬に乗って自然の中を散歩できる。ホーストレッキングは1時間5000円。ほか「親子で引き馬(30分2500円)など。八所さんは「馬と過ごす時間は楽しく季節ごとの景色も楽しめる」と魅力を話す。芽室町平和西14線。トレッキング開始時間は午前10時から午後3時まで。



おいしい、幸せ集まる空間
四つ葉a part

カフェで飯やスイーツ、テイクアウトメニューが充実。永井さんは「四つ葉プレート」は総菜もたくさん載っている。芽室町東4の1。ランチ午前11時から午後4時、ディナー午後6時から同10時(緊急事態宣言中は短縮営業のため、ホームページを確認を。月曜定休。

とっておきの魅力教えます!!



十勝
わがまち
自慢

及川雅敦(おいかわ・まさのぶ、写真左)

1990年、埼玉生まれ。2018年9月から今年4月末まで町域おこし協力隊。ククルクス副代表理事。主に観光振興を担当し、サイクルツーリズムを推進。「芽室は多くの人が活動をサポートしてくれて温かさを感じる」。

永井健士(ながい・たけし、写真中央)

1969年生まれ、東京都出身。19年5月から今年6月末まで町域おこし協力隊。ククルクス代表理事。主に職業相談を担当している。「芽室はとにかく人が元氣なまち」。

八所かおり(やとこら・かおり、写真右)

1971年生まれ、大阪府出身。18年5月1日から今年4月末まで町域おこし協力隊。「芽室の人は思いついたら即行動。行政、民間、青年部などいつも誰かが動いている」。

移住・職業相談、サイクルツーリズムなど問い合わせは(0155-67-5144)へ。平日午前10時～午後6時。

芽室町の地域おこし協力隊として働いていたメンバーで設立し、今年5月から本格稼働。主に移住促進、観光振興、職業相談を行っています。設立のきっかけは、私が協力隊退任を前に、今後どのような形で町に関わるかを考えていたこと。町からも「まちづくり会社を作りたい」と話があり、また任期を終えた協力隊の受け皿になりたい思いもありました。

私が主に担当しているのが移住促進。最大1泊2日で物件を見たり、町をまわるプライベートツアーを実施。小さな子どもがいるなど家族構成も考慮しながら、プランや時間を組み立てます。本州の方などの参加があり、その後実際に町内に移住した方もいます。

ます。

このほか、観光の面では電動自転車です。町内をまわり、畑で農家の話を聞きながら収穫体験などを行うサイクルツーリズムを推進。職業相談は町民でなくても、芽室町で働ける人を対象に企業を紹介しています。

団体名「Queucus(ククルクス)」には、十勝に「暮らす」「来る」「託す」の意味が込められています。芽室でなくても、十勝の他地域であれば移住の希望に合う場合もあります。そうした情報は十勝の他の自治体にも共有し、十勝に来る人が増えるよう取り組みたいです。

「十勝に暮らす、来る、託す」を支える。NPO「ククルクス」思いひとつに

健康にアイデアを

meiji

これからも、ここ十勝で、おいしく安全な乳製品をつくりつづけます。

明治 北海道

十勝

